



弁が嶽大嶽

琉球・沖繩の御嶽と神社

神奈川大学非文字資料研究センター | 2017年度第2回公開研究会
主催 「近代沖繩における祭祀再編と神社」共同研究班

2017年7月21日(金) 14:40 ~ 18:30
神奈川大学横浜キャンパス 23号館 205号室

参加自由・事前申し込み不要

プログラム

総合司会：津田良樹（非文字資料研究センター客員研究員）
挨拶：内田青蔵（非文字資料研究センター長）
趣旨説明：後田多敦（非文字資料研究センター研究員）

報告

- 基調報告1：「沖繩のウタキの構造—その展開を探る」
波照間永吉（沖縄県立芸術大学名誉教授）
- 基調報告2：「琉球・沖繩の神社—その遡源と変遷」
加治順人（沖縄県護国神社宮司）
- 補足報告：「『琉球処分』とその後の琉球祭祀の再編」
後田多敦（非文字資料研究センター研究員）

質疑応答・討議



首里城正殿 沖縄神社

琉球・沖縄の御嶽と神社

開催趣旨

「海外神社研究班」の研究を引き継ぎ、今年度からスタートした「近代沖縄における祭祀再編と神社班」のいわばキックオフ研究会として開催する。

「近代沖縄における祭祀再編と神社班」では、近代日本の海外神社の在り方や位置づけを考える上で、明治政府の沖縄における宗教政策を踏まえる必要があるとの理解のもと、沖縄における神社や宗教政策についての研究をスタートした。近代沖縄の宗教政策を理解するためには、琉球の伝統的な祭祀や祭祀空間としての御嶽と琉球の神社と、そして近代における伝統的祭祀と神社の再編と創建などを踏まえる必要がある。しかし、これまでは、琉球の伝統的祭祀と神社についての研究者が共通の場で議論を行うことはほとんどなかった。その点で、それぞれの研究者が共通の場で議論することには大きな意義がある。

本研究会では現地沖縄の御嶽側と神社側のそれぞれの研究に学び、課題や論点の共有化を目指してさらに新たな研究視点をさぐることを目的としている。



波上宮



園比屋武御嶽



家庭の火神



神奈川大学 横浜キャンパス

アクセス

- 東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車 徒歩13分
- 横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バス 1番乗場36系統 菅田町/緑車庫行 - 約14分 「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車 1番乗場82系統 八反橋/神大寺入口行 - 約14分 「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

※駐車場がありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

神奈川大学非文字資料研究センター

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1

電話 045-481-5661 (内線 3532) <http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/index.html>